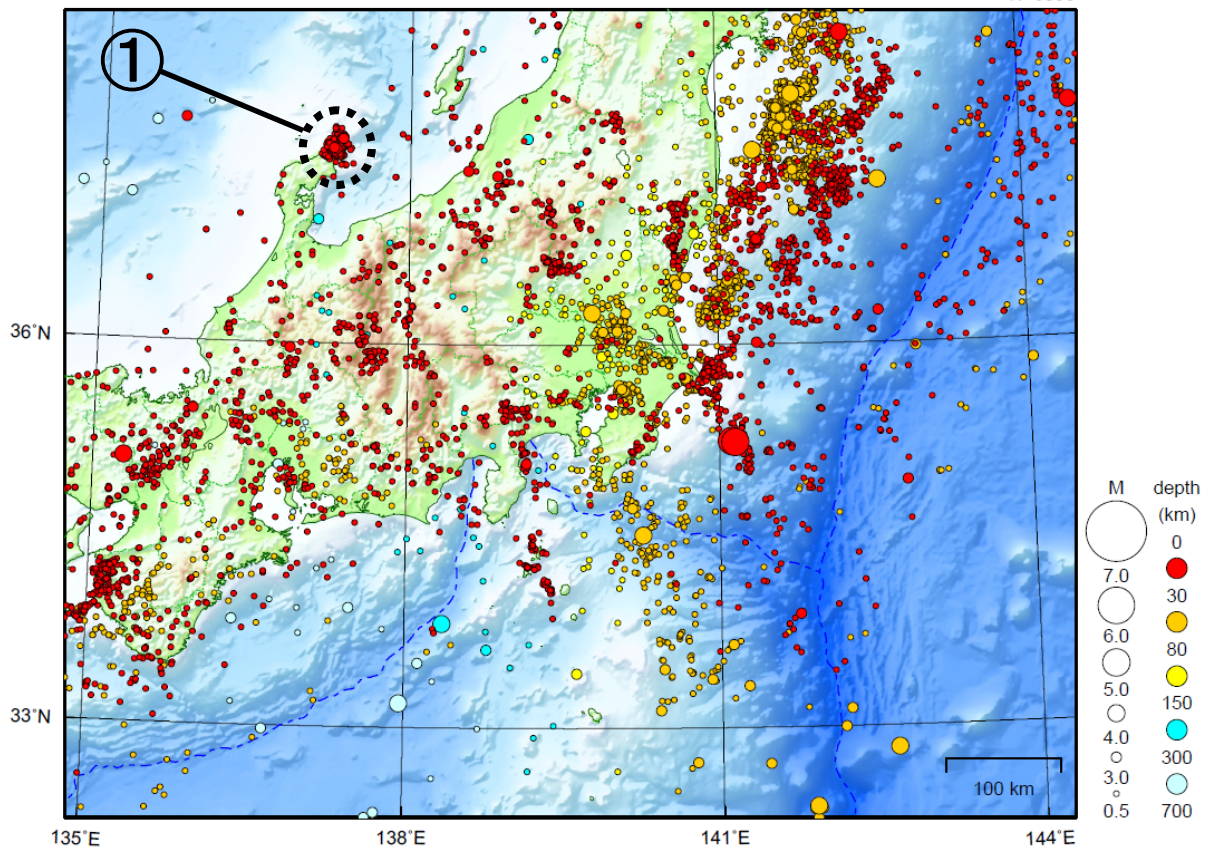


関東・中部地方

2023/12/01 00:00 ~ 2023/12/31 24:00

N=6596



地形データは日本海洋データセンターの J-EGG500、米国地質調査所の GTOP030 及び米国国立地球物理データセンターの ETOP02v2 を使用

- ① 石川県能登地方では、12 月中に震度 1 以上を観測した地震が 8 回（震度 2 : 1 回、震度 1 : 7 回）発生した。このうち最大規模の地震は、24 日に発生した M3.8 の地震（最大震度 1）である。

（上記期間外）

1 月 1 日に石川県能登地方で M7.6 の地震（最大震度 7）が発生した。この地震の震央付近では、1 月 1 日 16 時 18 分に M6.1（最大震度 5 強）、1 月 6 日 23 時 20 分に M4.3（最大震度 6 弱）、1 月 9 日 17 時 59 分に M6.1（最大震度 5 弱）の地震が発生するなど、活発な地震活動が継続しており、地震活動域は北東-南西方向に延びる約 150km の範囲に広がっている。1 月 1 日以降、12 日 08 時まで震度 1 以上を観測する地震が 1,338 回（震度 7 : 1 回、震度 6 弱 : 1 回、震度 5 強 : 7 回、震度 5 弱 : 7 回、震度 4 : 39 回、震度 3 : 147 回、震度 2 : 361 回、震度 1 : 775 回）発生した。

[上述の地震は M6.0 以上または最大震度 4 以上、陸域で M4.5 以上かつ最大震度 3 以上、海域で M5.0 以上かつ最大震度 3 以上、その他、注目すべき活動のいずれかに該当する地震。]

気象庁・文部科学省

「令和6年能登半島地震」

・概要

石川県能登地方では、2018年頃から地震回数が増加傾向にあり、2020年12月から地震活動が活発になり、2021年7月頃からさらに活発になっていた。2023年5月5日にはM6.5の地震（最大震度6強）が発生し、以降、地震活動がさらに活発になっていたが、時間の経過とともに地震の発生数は減少していた。

このような中で、2024年1月1日16時10分に石川県能登地方の深さ16kmでM7.6の地震（最大震度7）が発生し、石川県志賀町で震度7を観測したほか、北陸地方を中心に北海道から九州地方にかけて震度6強～1を観測した。また、石川県能登で長周期地震動階級4を観測したほか、北陸地方を中心に東北地方から中国地方にかけて及び徳島県で長周期地震動階級3～1を観測した。気象庁はこの地震に対して、最初の地震波の検知から6.0秒後の16時10分16.0秒に緊急地震速報（警報）を発表した。気象庁はこの地震に伴い、16時12分に新潟県、富山県及び石川県に津波警報を、北海道日本海沿岸南部から山口県にかけての日本海沿岸に津波注意報を発表した。また、16時22分に石川県能登を大津波警報に切り替え、山形県、福井県及び兵庫県北部を津波警報に切り替え、北海道太平洋沿岸西部、北海道日本海沿岸北部及び九州地方の日本海沿岸に津波注意報を発表した（2日10時00分に解除）。この地震により、石川県の輪島港で1.2m以上（速報値）の津波を観測するなど、北海道から九州地方にかけて、日本海沿岸を中心に広い範囲で津波を観測した。この地震は地殻内で発生した。発震機構（CMT解）は北西－南東方向に圧力軸を持つ逆断層型である。

この地震の震央周辺では、同日16時18分にM6.1の地震（最大震度5強）、6日23時20分にM4.3の地震（最大震度6弱）、9日17時59分にM6.1の地震（最大震度5弱）が発生するなど活発な地震活動が継続しており、地震活動域は北東－南西方向に延びる約150kmの範囲に広がっている。

今回の地震活動域では、1月1日16時以降、12日08時までに震度1以上を観測した地震が1,338回（震度7：1回、震度6弱：1回、震度5強：7回、震度5弱：7回、震度4：39回、震度3：147回、震度2：361回、震度1：775回）^{（注）}発生した。

これらの地震により、死者213人などの被害が生じた（2024年1月12日07時40分現在、総務省消防庁による）。

気象庁では、石川県能登地方で発生している一連の地震活動について、その名称を「令和6年能登半島地震」と定めた。

（注）震度1以上を観測した地震の回数は速報のもので、その後の調査で変更する場合がある。

「令和6年能登半島地震」の最大震度別地震回数表

令和2年12月1日00時～令和6年1月12日08時、震度1以上

(注)掲載している値は速報のもので、その後の調査で変更する場合があります。

【令和6年1月1日以降の日別発生回数】

日別	最大震度別回数										震度1以上を 観測した回数		備考
	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	回数	累計		
1/1	130	135	67	18	5	3	0	0	0	1	359	359	
1/2	269	98	37	8	1	1	0	0	0	0	414	773	
1/3	114	41	16	4	0	2	0	0	0	0	177	950	
1/4	59	19	5	3	0	0	0	0	0	0	86	1036	
1/5	56	19	9	2	0	0	0	0	0	0	86	1122	
1/6	38	13	3	1	0	1	1	0	0	0	57	1179	
1/7	20	11	3	3	0	0	0	0	0	0	37	1216	
1/8	17	11	1	0	0	0	0	0	0	0	29	1245	
1/9	25	4	2	0	1	0	0	0	0	0	32	1277	
1/10	30	3	2	0	0	0	0	0	0	0	35	1312	
1/11	12	5	2	0	0	0	0	0	0	0	19	1331	
1/12	5	2	0	0	0	0	0	0	0	0	7	1338	08時時点
総計(1月1日～)	775	361	147	39	7	7	1	0	1			1338	

※[1/3更新]精査により、1月1日19時-24時の回数を変更しました。

※[1/5更新]精査により、1月1日16時-1月2日8時の回数を変更しました。

※[1/6更新]精査により、1月1日-1月2日の回数を変更しました。

※[1/7更新]精査により、1月2日の回数を変更しました。

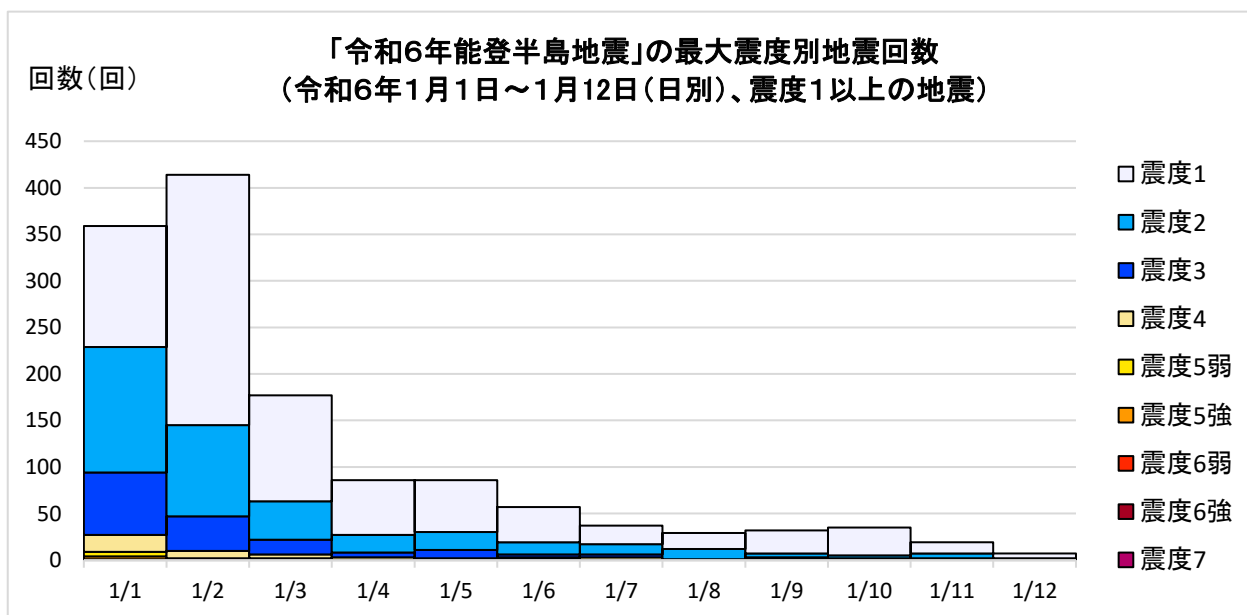
※[1/8更新]精査により、1月3日-1月5日の回数を変更しました。

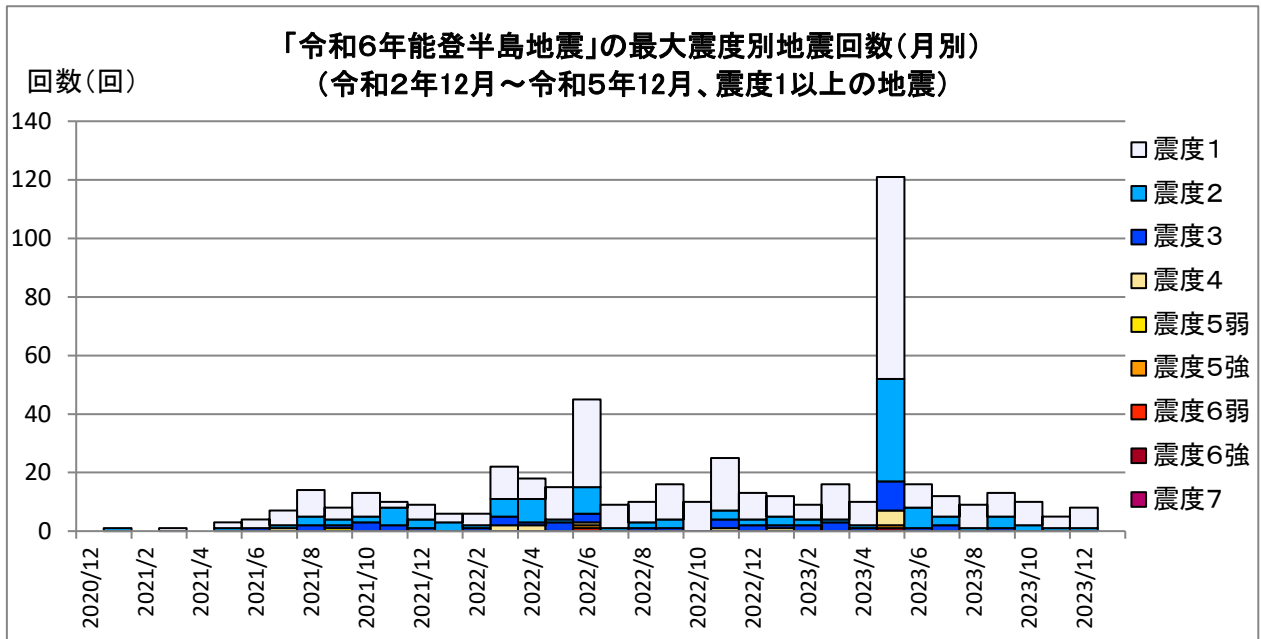
※[1/9更新]精査により、1月4日-1月7日の回数を変更しました。

※[1/10更新]精査により、1月3日-1月4日の回数を変更しました。

※[1/11更新]精査により、1月9日の回数を変更しました。

※[1/12更新]精査により、1月10日の回数を変更しました。





【令和2年(2020年)12月以降の発生回数(年別)】

年別	最大震度別回数									震度1以上を 観測した回数		備考
	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	回数	累計	
2020/12/1 - 12/31	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
2021/1/1 - 12/31	39	19	10	1	1	0	0	0	0	70	70	
2022/1/1 - 12/31	130	39	18	6	0	1	1	0	0	195	265	
2023/1/1 - 12/31	151	61	21	6	0	1	0	1	0	241	506	
総計(2020~2023)	320	119	49	13	1	2	1	1	0		506	

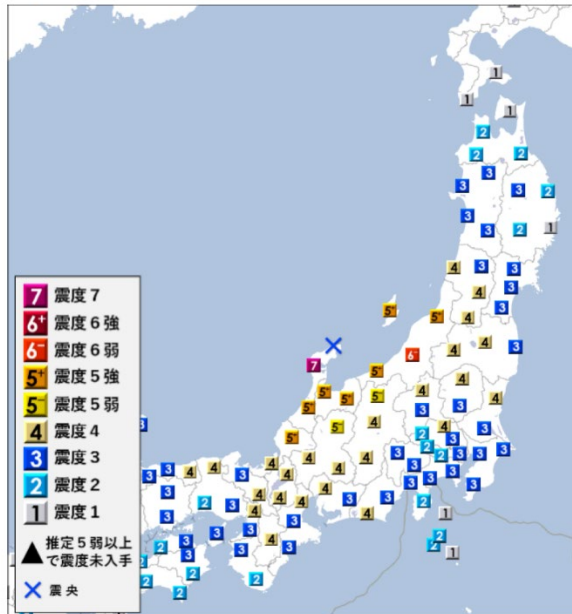
2020~2023	320	119	49	13	1	2	1	1	0	506	506	
2024/1/1 -	775	361	147	39	7	7	1	0	1	1338	1844	
総計(2020/12/1~)	1095	480	196	52	8	9	2	1	1		1844	

- ※2024/1/1以降は領域を広げてカウントしています。
- ※[1/3更新]精査により、1月1日19時~24時の回数を変更しました。
- ※[1/5更新]精査により、1月1日16時~1月2日8時の回数を変更しました。
- ※[1/6更新]精査により、1月1日~1月2日の回数を変更しました。
- ※[1/7更新]精査により、1月2日の回数を変更しました。
- ※[1/8更新]精査により、1月3日~1月5日の回数を変更しました。
- ※[1/9更新]精査により、1月4日~1月7日の回数を変更しました。
- ※[1/10更新]精査により、1月3日~1月4日の回数を変更しました。
- ※[1/11更新]精査により、1月9日の回数を変更しました。
- ※[1/12更新]精査により、1月10日の回数を変更しました。

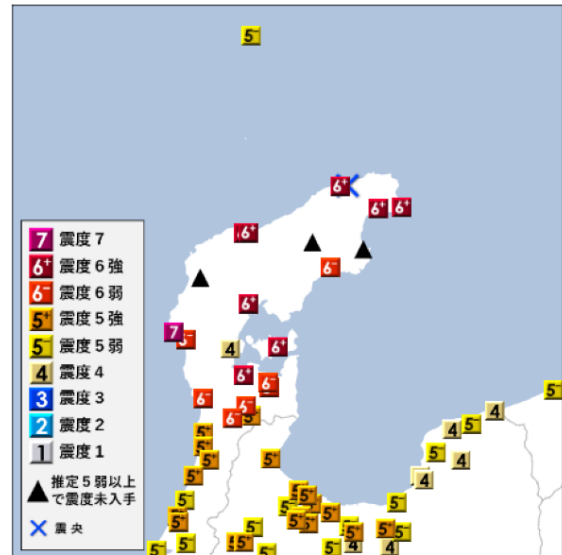
「令和6年能登半島地震」の震度分布図 (2024年1月1日16時10分 M7.6 最大震度7)

震度分布図

1月1日16時24分発表

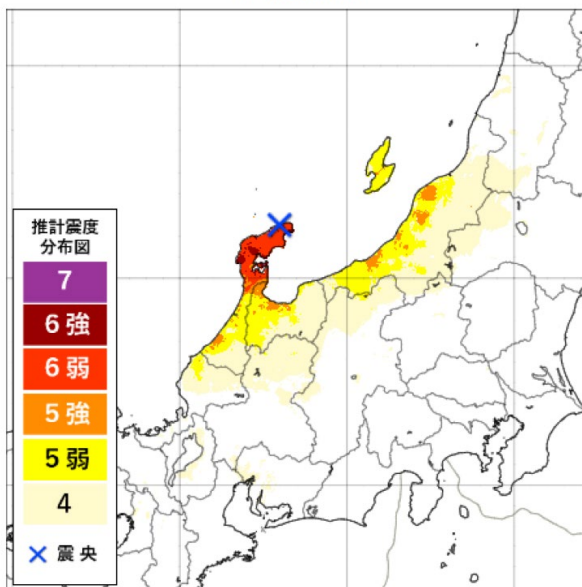


【各観測点の震度】

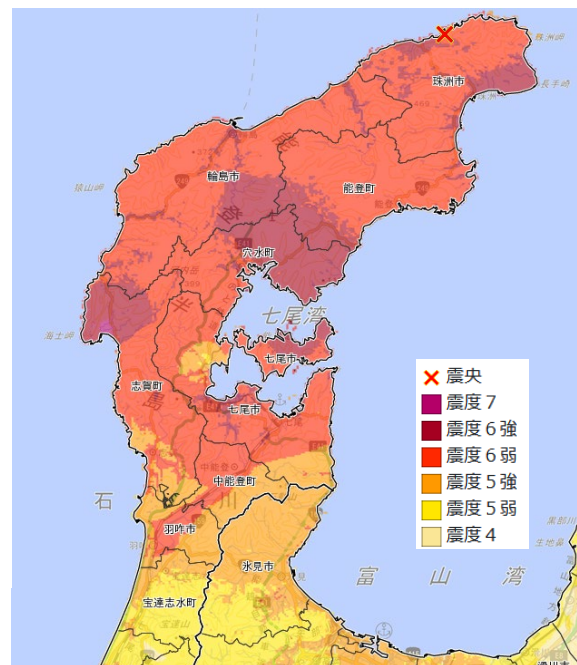


1月1日16時24分発表

推計震度分布図



推計震度分布図（詳細）

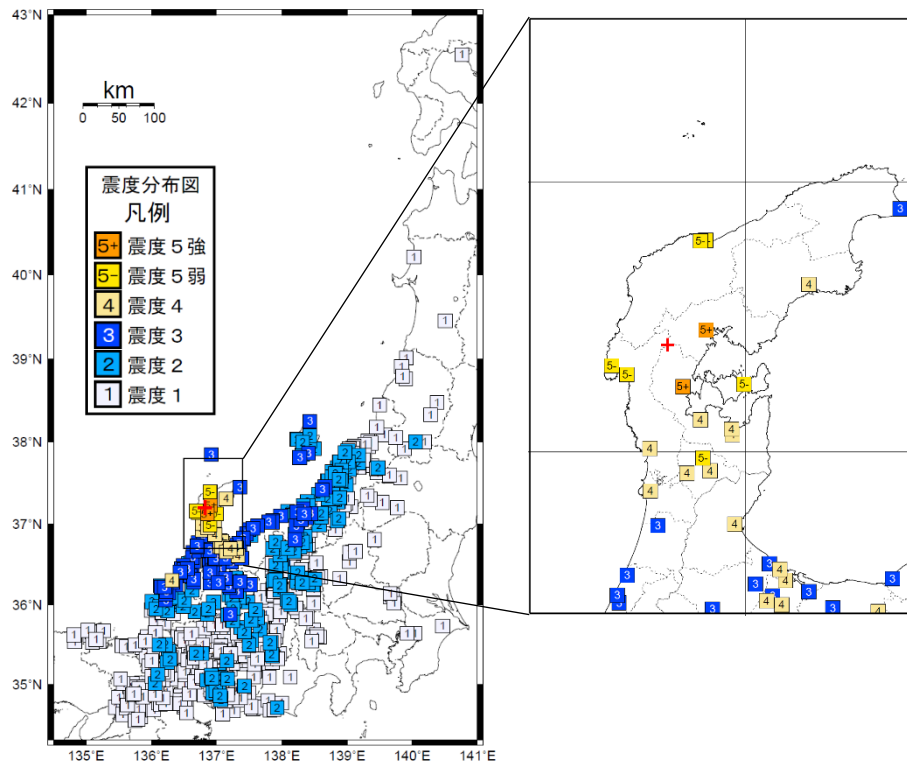


気象庁作成

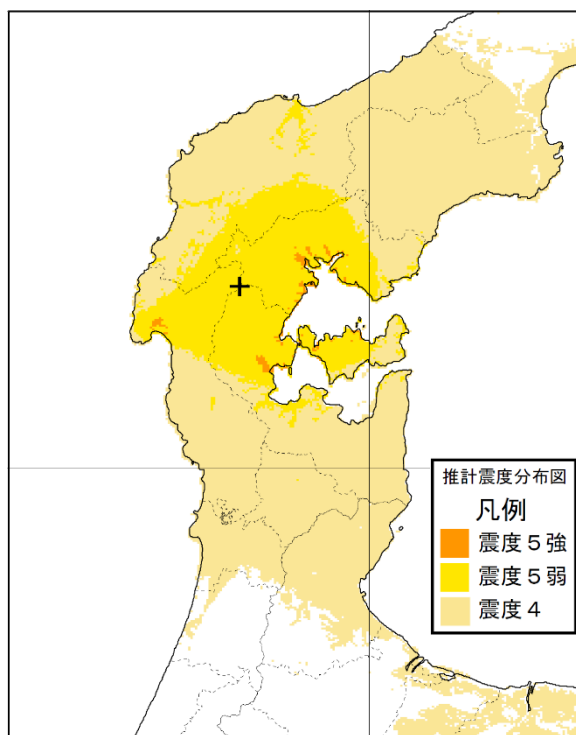
「令和6年能登半島地震」の震度分布図

(2024年1月1日16時18分M6.1最大震度5強)

震度分布図



推計震度分布図

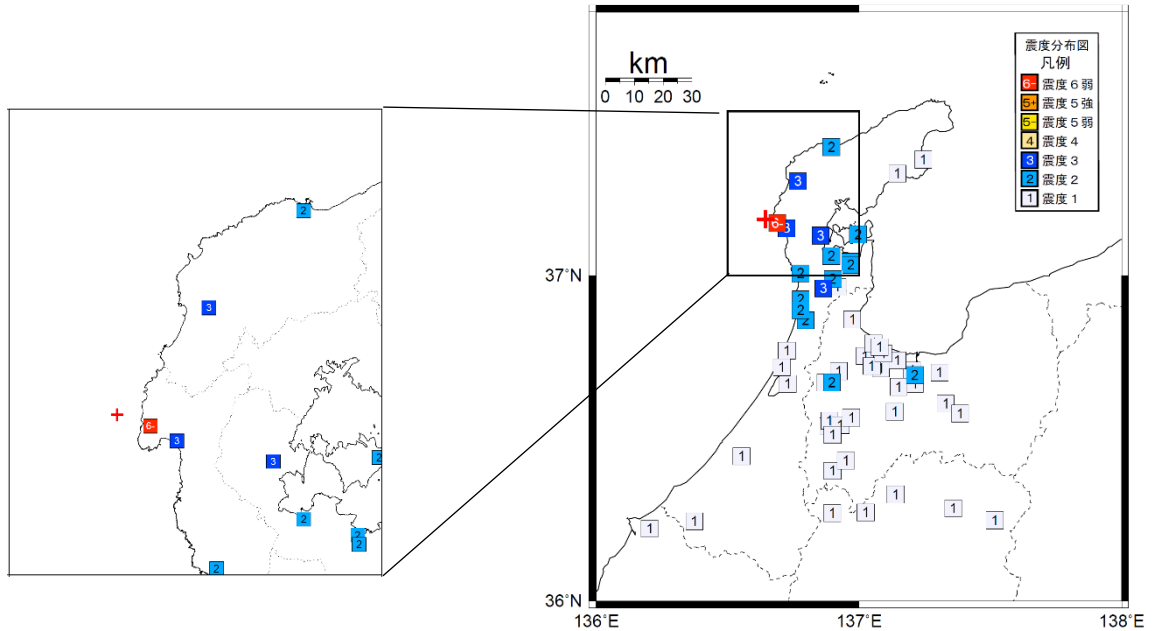


気象庁作成

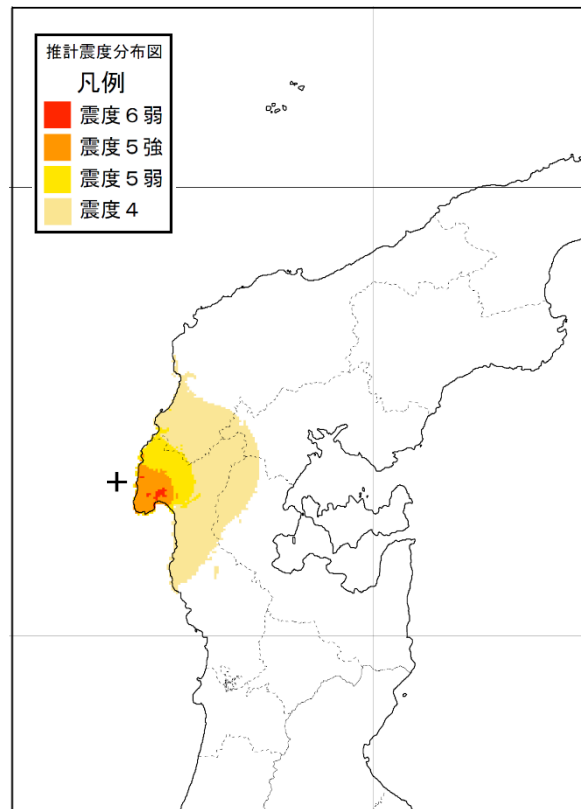
「令和6年能登半島地震」の震度分布図

(2024年1月6日23時20分 M4.3 最大震度6弱)

震度分布図



推計震度分布図



気象庁作成

津波観測値（速報値）

潮位変化の観測値（速報値）のとりまとめ結果を掲載します。

「暫定値」とりまとめまでの間、掲載しています。

「令和6年能登半島地震」

（2024年1月1日16時10分 石川県能登地方の地震Mj7.6に伴う津波観測状況）

津波観測値（速報）

津波予報区	津波観測点名称	第一波			最大波			高さ m
		時刻			時刻			
		日	時	分	日	時	分	
北海道日本海沿岸北部	稚内	(識別不能)			2	9	27	0.3
北海道日本海沿岸北部	港) 留萌	(識別不能)			2	7	19	0.3
北海道日本海沿岸北部	港) 石狩湾新港	1	19	16	2	1	35	0.3
北海道日本海沿岸北部	港) 利尻島沓形港	1	18	51	1	23	45	0.3
北海道日本海沿岸北部	小樽	1	18	37	2	3	16	0.2
北海道日本海沿岸北部	国) 小樽市忍路	1	18	37	2	8	36	0.2
北海道日本海沿岸南部	港) 江差	1	17	55	1	19	45	0.3
北海道日本海沿岸南部	港) 瀬棚港	1	17	54	1	18	26	0.6
北海道日本海沿岸南部	港) 岩内港	1	17	18	2	0	26	0.5
北海道日本海沿岸南部	港) 奥尻島奥尻港	(識別不能)			1	18	7	0.5
北海道日本海沿岸南部	国) 奥尻島松江	1	17	17	1	18	1	微弱
北海道太平洋沿岸西部	函館	(識別不能)			2	8	47	0.3
青森県日本海沿岸	深浦	1	17	2	1	18	4	0.3
陸奥湾	港) 青森	1	18	7	2	8	35	0.1
秋田県	港) 秋田	1	17	23	1	23	36	0.3
山形県	国) 飛島	1	16	57	1	17	52	0.4
山形県	酒田	1	17	12	1	19	8	0.8
新潟県上中下越	港) 新潟	1	16	56	1	17	9	0.3
新潟県上中下越	国) 柏崎市鯨波	1	16	31	1	16	36	0.4
佐渡	佐渡市鷺崎	1	16	32	1	21	15	0.3
富山県	富山	1	16	13	1	16	35	0.8
石川県能登	港) 輪島港	1	16	10	1	16	21	1.2以上
石川県能登	港) 七尾港	1	16	37	1	18	59	0.5

気象庁作成

津波予報区	津波観測点名称	第一波			最大波			高さ m
		時刻			時刻			
		日	時	分	日	時	分	
石川県加賀	港) 金沢	(識別不能)			1	19	9	0.9
福井県	港) 敦賀港	1	17	33	1	20	28	0.5
京都府	舞鶴	(識別不能)			2	0	43	0.4
兵庫県北部	県) 豊岡市津居山	(識別不能)			1	19	20	0.4
鳥取県	国) 岩美町田後	(識別不能)			1	19	18	0.2
鳥取県	境港市境	1	18	14	1	22	30	0.6
島根県出雲・石見	浜田	1	18	30	1	21	46	0.3
隠岐	隠岐西郷	(識別不能)			1	17	50	0.3
山口県日本海沿岸	港) 下関市南風泊港	1	21	22	1	23	23	微弱
山口県瀬戸内海沿岸	港) 下関市彦島弟子待	(識別不能)			2	1	22	微弱
福岡県瀬戸内海沿岸	港) 苅田港	1	22	43	2	0	35	微弱
福岡県瀬戸内海沿岸	港) 北九州港青浜	1	22	22	2	2	50	微弱
佐賀県北部	港) 唐津港	(識別不能)			2	6	55	0.1
佐賀県北部	国) 玄海町仮屋	(識別不能)			2	6	23	0.3
壱岐・対馬	対馬比田勝	1	18	53	2	0	1	0.3
壱岐・対馬	海) 対馬市厳原	(識別不能)			1	23	30	0.1
壱岐・対馬	港) 壱岐島郷ノ浦港	(識別不能)			2	6	15	0.2

※これらの読み取り値は今後の精査により変更することがある。

国) は国土地理院、港) は国土交通省港湾局、海) は海上保安庁、県) は兵庫県豊岡土木事務所、記載のないものは気象庁

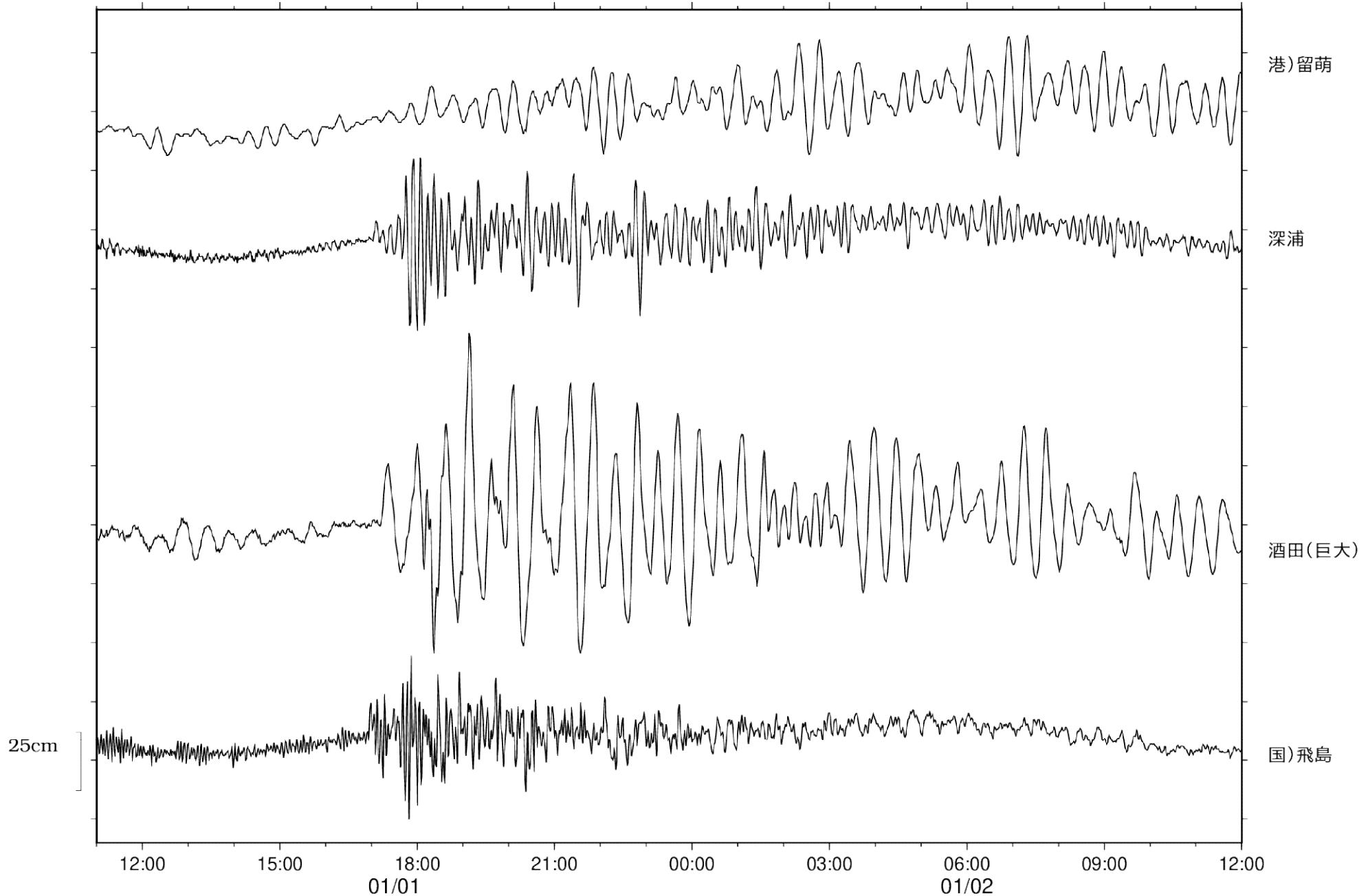
確定値：各年の潮汐観測データ

<https://www.data.jma.go.jp/kaiyou/db/tide/gaikyo/nenindex.php>

暫定値：地震・火山月報（防災編）

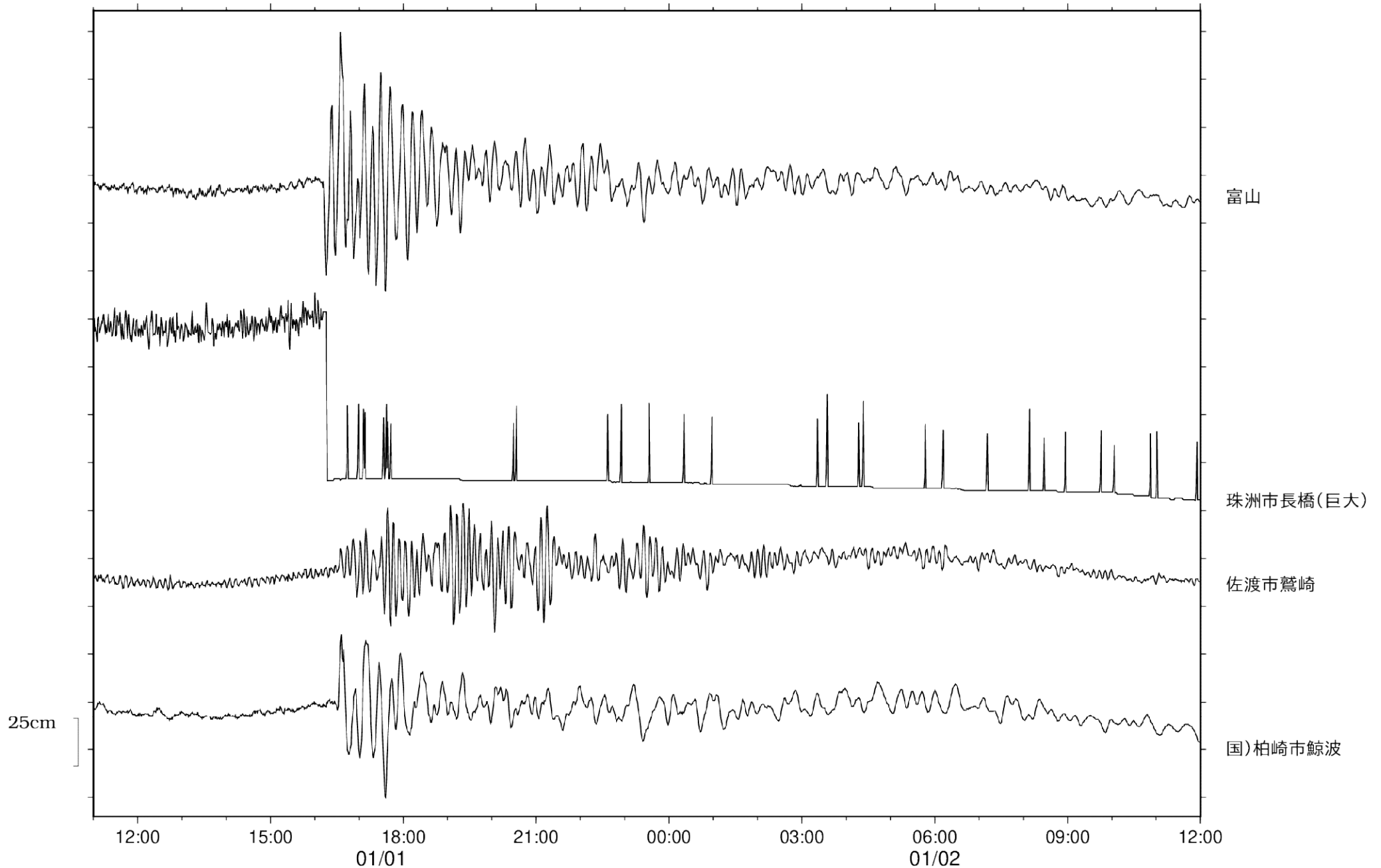
<https://www.data.jma.go.jp/eqev/data/gaikyo/index.html#monthly>

「令和6年能登半島地震」
(2024年1月1日16時10分 石川県能登地方の地震Mj7.6に伴う津波観測状況)



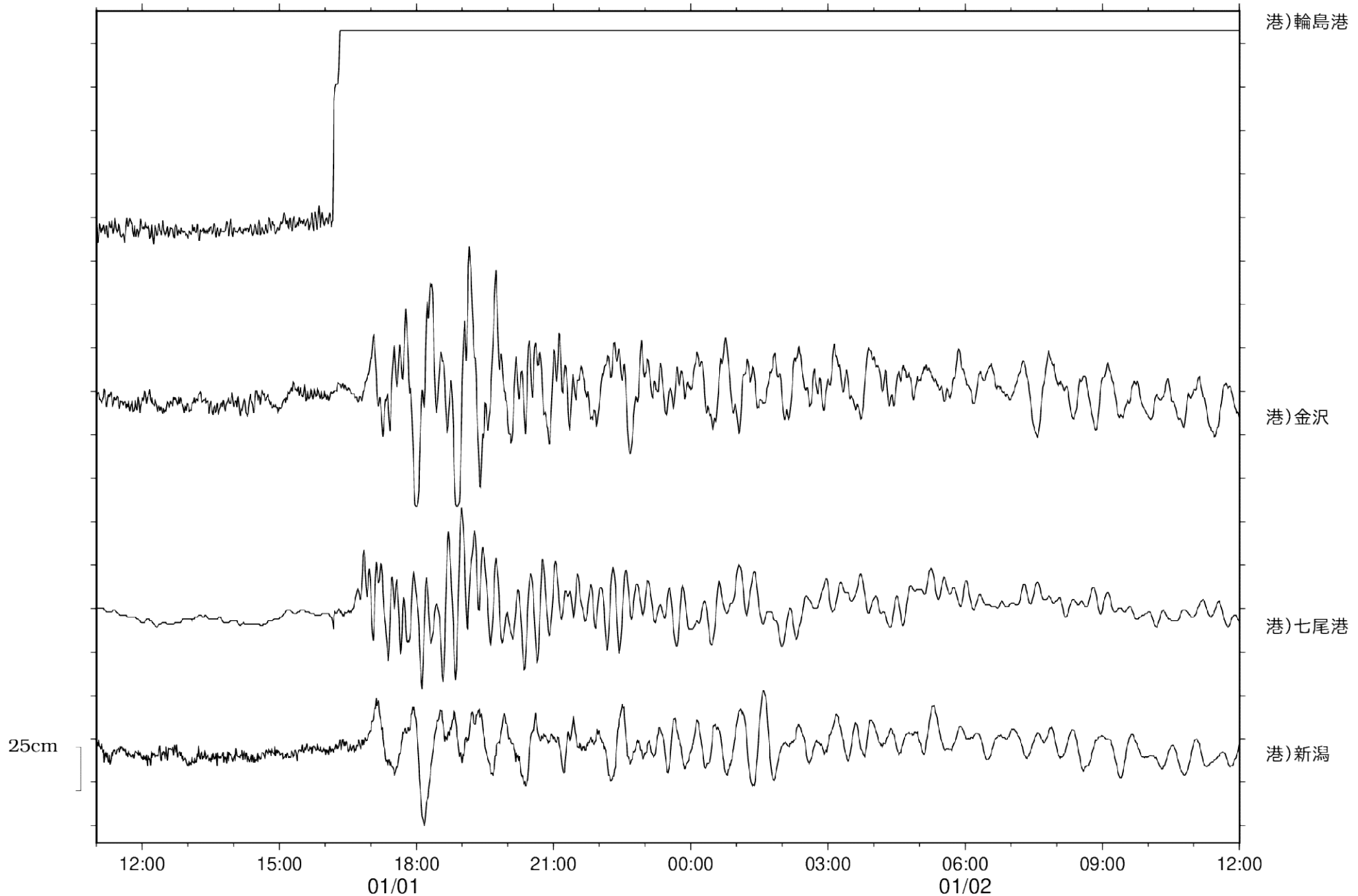
港)は国土交通省港湾局、国)は国土地理院、県)は兵庫県豊岡土木事務所、記載のないものは気象庁の観測点を示す。
観測点名称の末尾に(巨大)の記載のあるものは巨大津波観測計を示す。

「令和6年能登半島地震」
(2024年1月1日16時10分 石川県能登地方の地震Mj7.6に伴う津波観測状況)



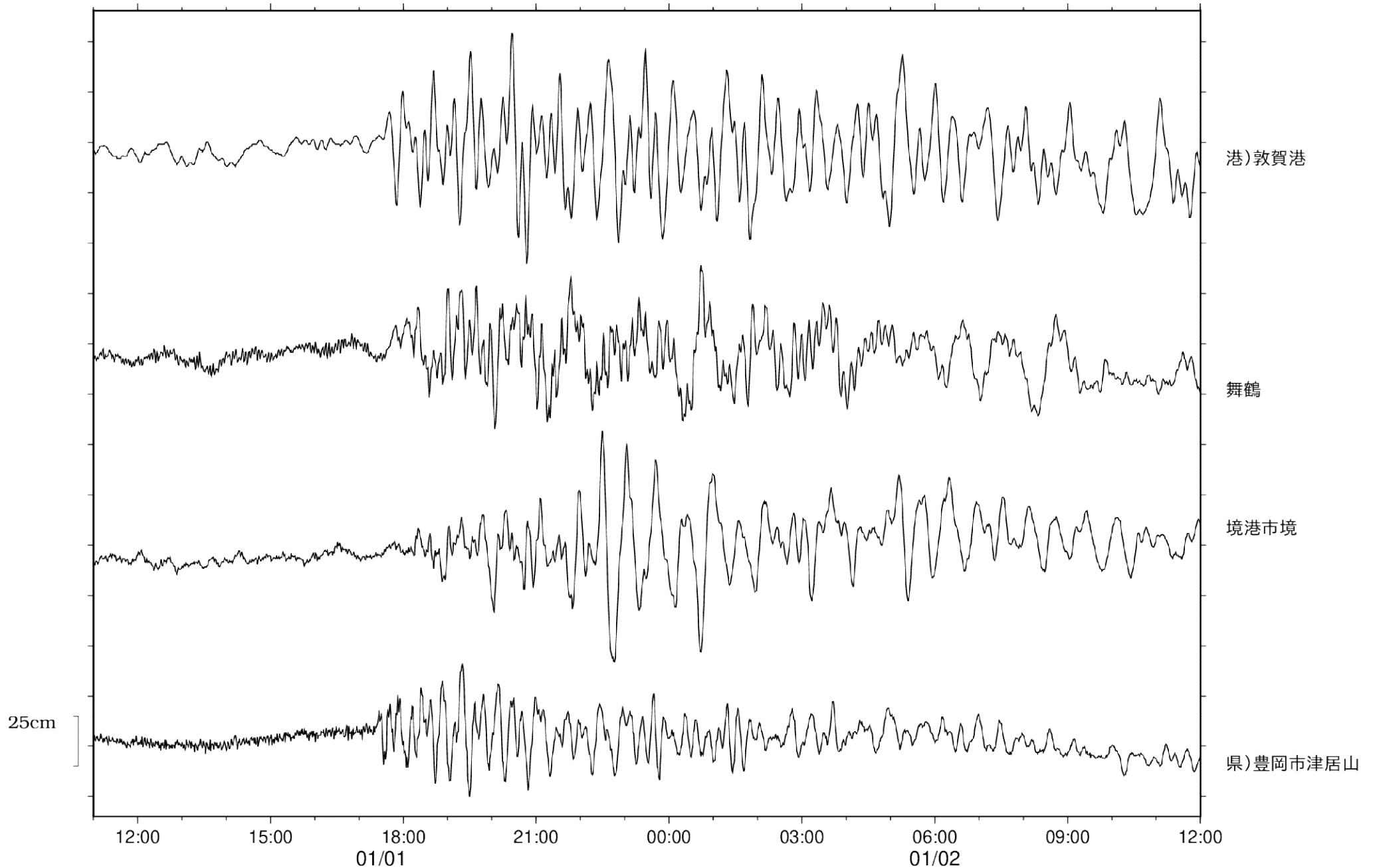
港)は国土交通省港湾局、国)は国土地理院、県)は兵庫県豊岡土木事務所、記載のないものは気象庁の観測点を示す。
観測点名称の末尾に(巨大)の記載のあるものは巨大津波観測計を示す。

「令和6年能登半島地震」
(2024年1月1日16時10分 石川県能登地方の地震Mj7.6に伴う津波観測状況)



港)は国土交通省港湾局、国)は国土地理院、県)は兵庫県豊岡土木事務所、記載のないものは気象庁の観測点を示す。
観測点名称の末尾に(巨大)の記載のあるものは巨大津波観測計を示す。

「令和6年能登半島地震」
(2024年1月1日16時10分 石川県能登地方の地震Mj7.6に伴う津波観測状況)



(港)は国土交通省港湾局、(国)は国土地理院、(県)は兵庫県豊岡土木事務所、記載のないものは気象庁の観測点を示す。
観測点名称の末尾に(巨大)の記載のあるものは巨大津波観測計を示す。

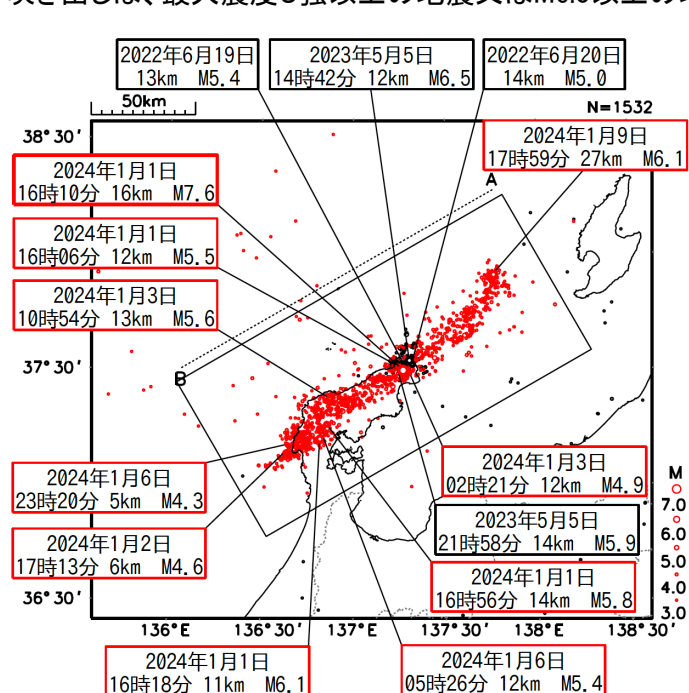
「令和6年能登半島地震」の地震活動

震央分布図

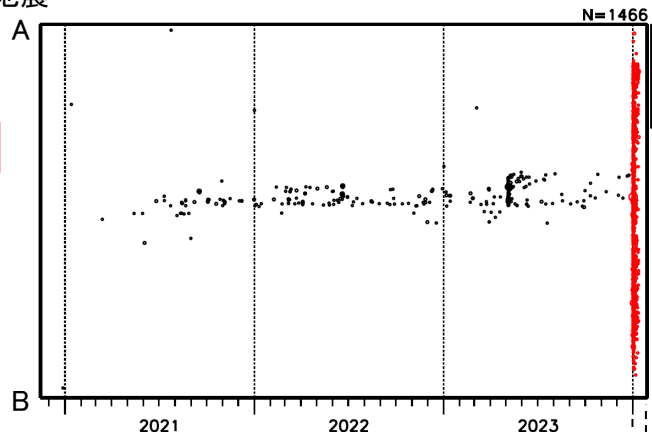
(2020年12月1日～2024年1月12日08時00分、
深さ0～30km、M3.0以上)

2024年1月1日以降の地震を赤く表示

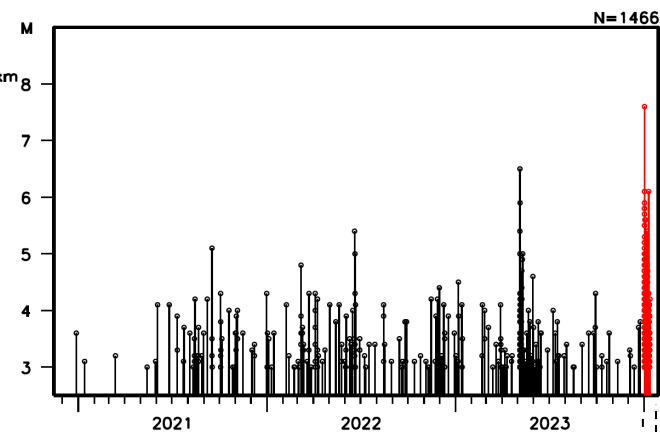
吹き出しは、最大震度5強以上の地震又はM6.0以上の地震



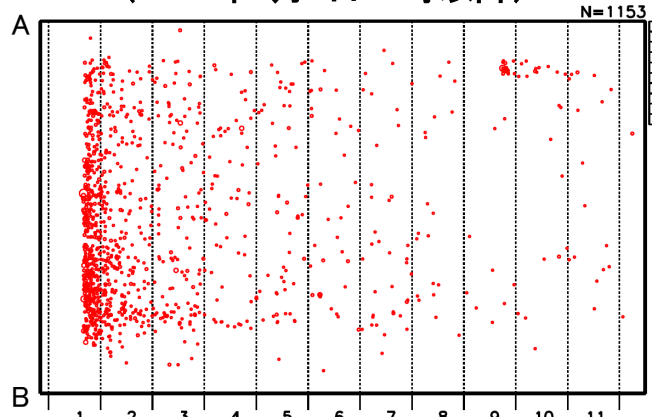
時空間分布図 (矩形領域内:A-B投影、 2020年12月以降)



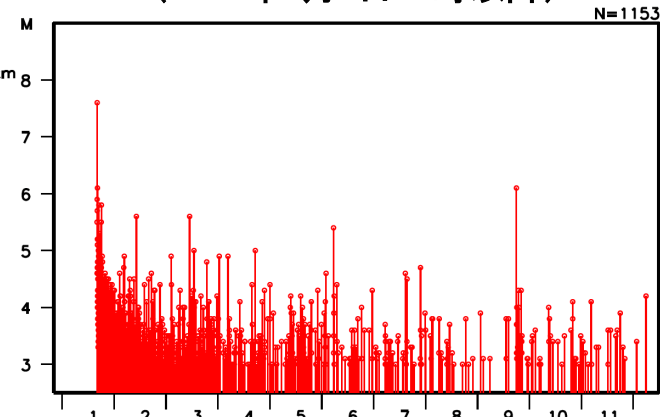
矩形領域内の地震活動経過図 (2020年12月以降)



(2024年1月1日00時以降)



(2024年1月1日00時以降)



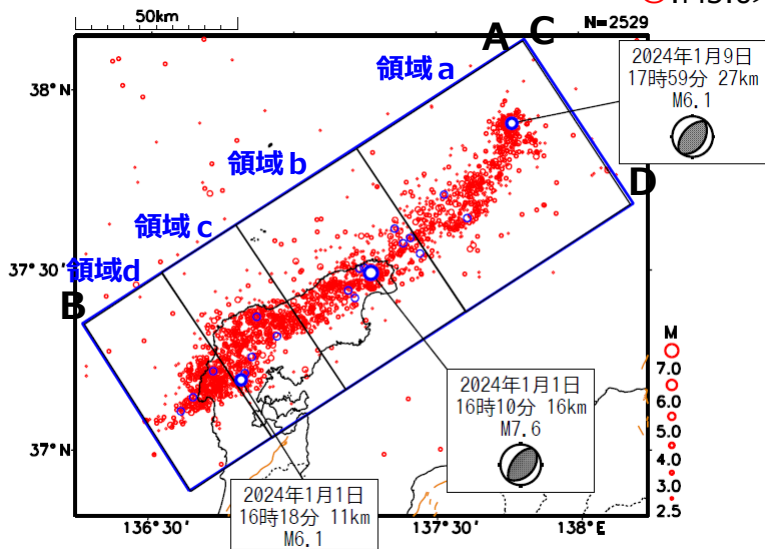
丸の大きさはマグニチュードの大きさを表す。
表示している震源のうち、1月11日00時以降のものは速報値。

「令和6年能登半島地震」(今回の地震活動の詳細)

震央分布図

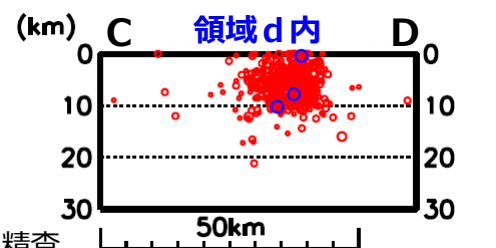
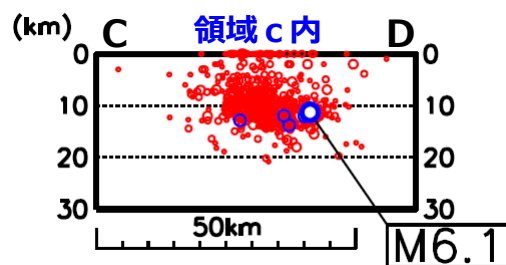
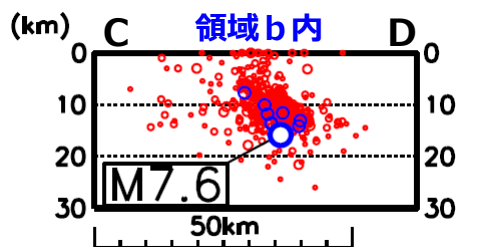
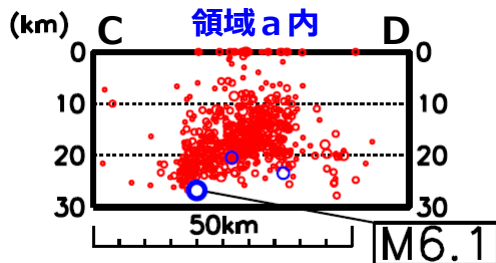
(2024年1月1日16時00分~10日24時00分、
深さ0~30km、M \geq 2.5)

○:M5.0以上
○:M5.0未満

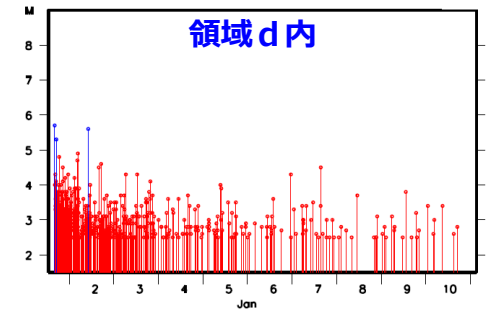
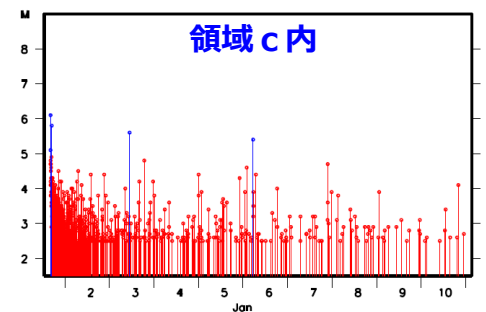
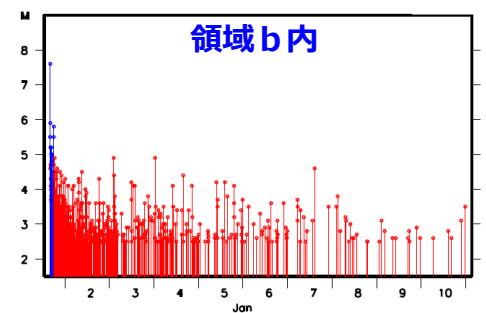
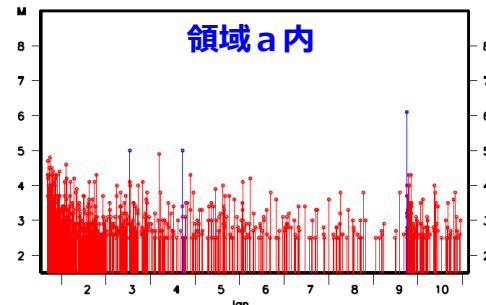


領域a~d内の断面図 (C-D投影)

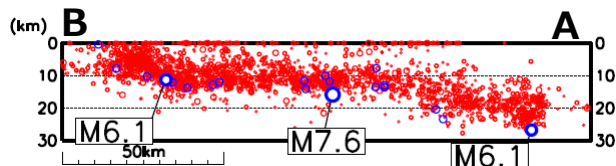
※縦横の長さを1.6倍で表示



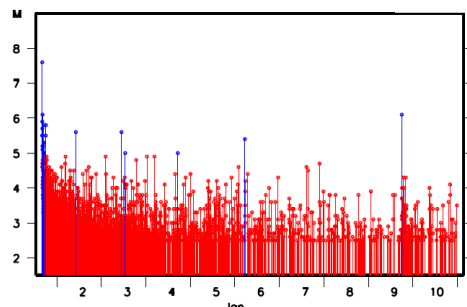
領域a~d内のMT図



全体 (青色領域内) の断面図 (A-B投影)



全体 (青色領域内) のM-T図

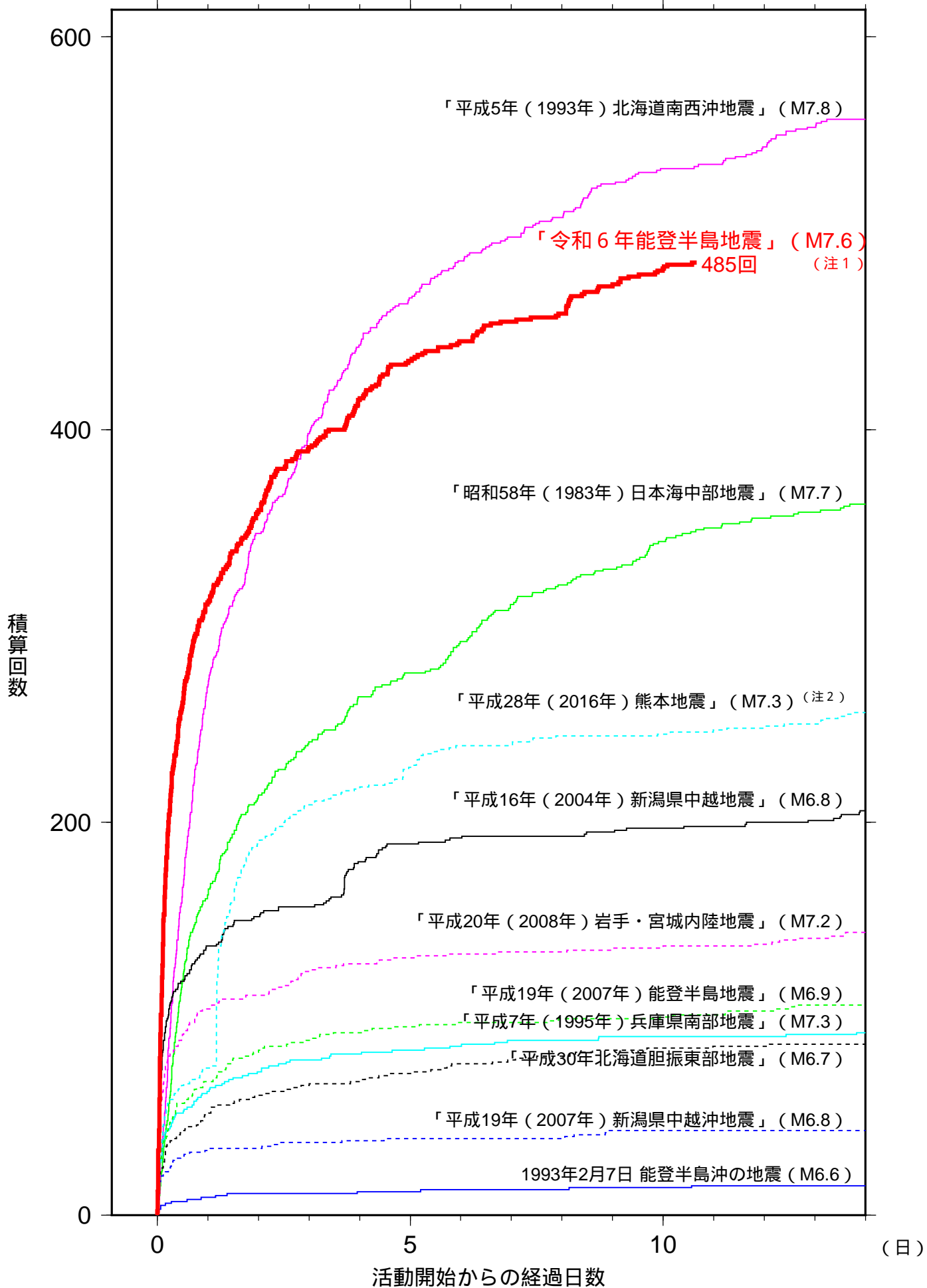


※震源データは未精査のものを含む

陸のプレートでの主な地震活動の地震回数比較 (マグニチュード3.5以上)

(回)

2024年01月12日08時00分現在



この資料は速報値であり、後日の調査で変更することがある。
 今回の地震のマグニチュードについては、これまでの最大を示している。
 (注1) 2024年1月1日16時10分 (M7.6) の地震を起点にカウントしている。
 (注2) 2016年4月14日21時26分 (M6.5) の地震を起点にカウントしている。

気象庁作成

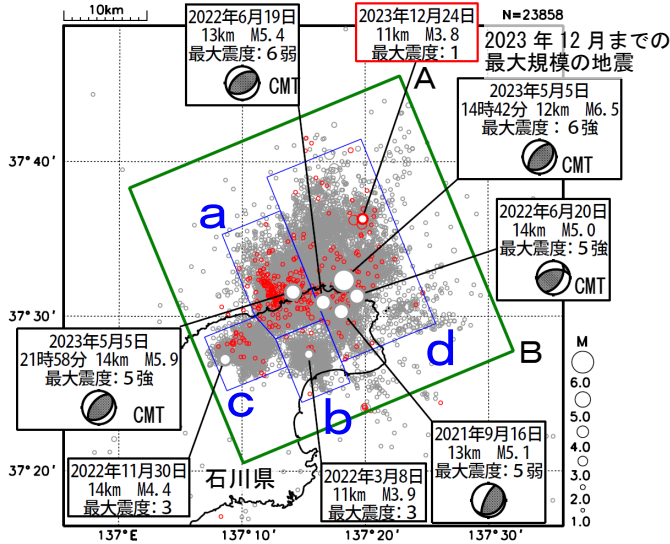
石川県能登地方の地震活動（12月以前の地震活動）

震央分布図

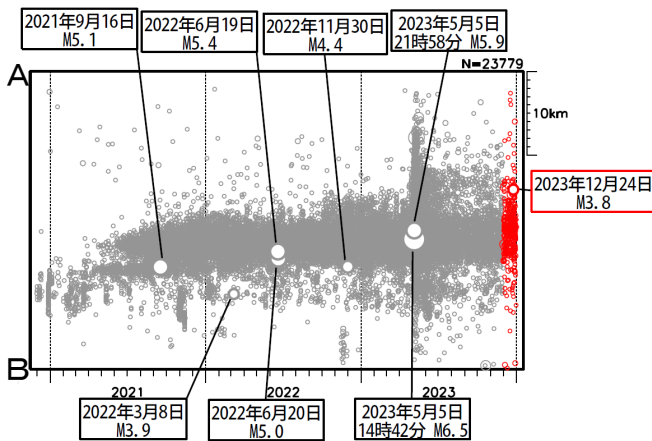
(2020年12月1日～2023年12月31日、
深さ0～25km、M≥1.0)

2023年12月の地震を赤色で表示

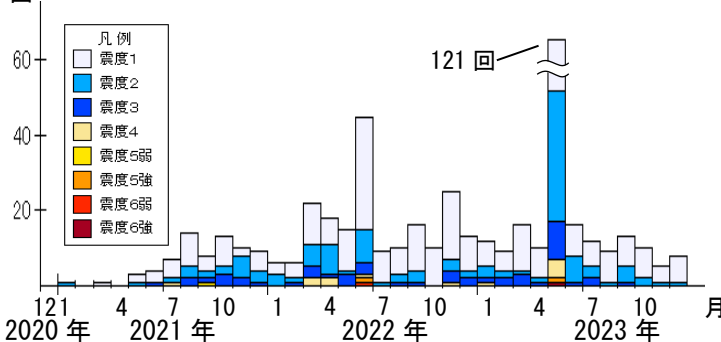
- ・ 黒色の吹き出し：領域a～dの各領域内で最大規模の地震及び最大震度5弱以上の地震
- ・ 赤色の吹き出し：緑色矩形内で2023年12月中の最大規模の地震



上図緑色矩形内の時空間分布図 (A-B投影)



上図緑色矩形内の地震の月別震度別発生回数 (2020年12月1日～2023年12月31日)



期間別・震度別の地震発生回数表

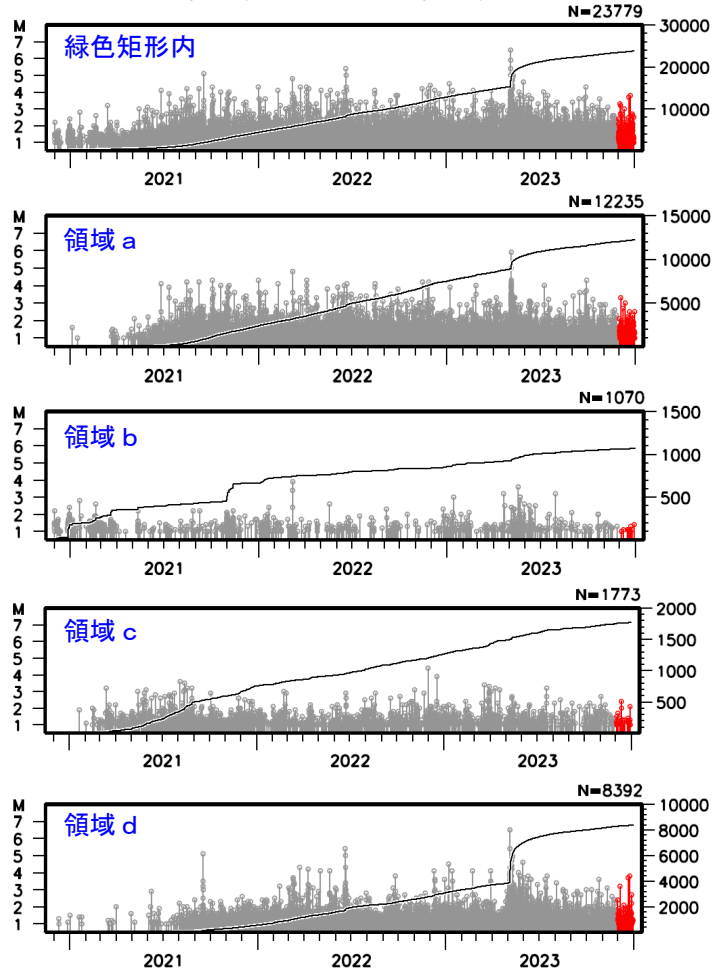
期間	最大震度別回数								計
	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	
2020年12月1日 ～2023年11月30日	313	118	49	13	1	2	1	1	498
2023年12月1日～31日	7	1	0	0	0	0	0	0	8
計	320	119	49	13	1	2	1	1	506

石川県能登地方 (震央分布図の緑色矩形内) では、2018年頃から地震回数が増加傾向にあり、2020年12月から地震活動が活発になり、2021年7月頃からさらに活発になっている。2023年12月中も活発な状態が継続していた。2023年12月中の最大規模の地震は、24日に発生したM3.8の地震 (最大震度1) である。なお、2023年12月までの最大規模の地震は、2023年5月5日14時42分に発生したM6.5の地震 (最大震度6強) である。

2023年5月5日にM6.5の地震 (最大震度6強) が発生した後、地震活動がさらに活発になっていたが、時間の経過とともに地震の発生数は減少していた。

緑色矩形領域内で震度1以上を観測した地震の回数は、期間別・震度別地震発生回数のグラフ及び表のとおり。

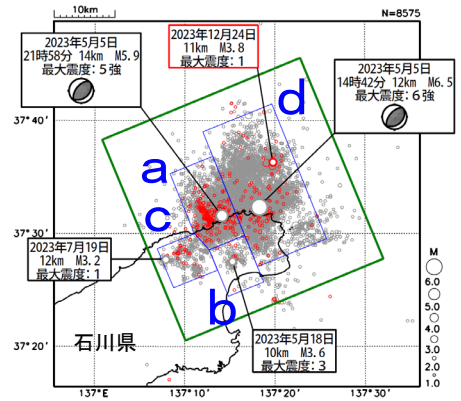
左図緑色矩形内及び領域a～d内の
M-T図及び回数積算図
(2020年12月1日～2023年12月31日)



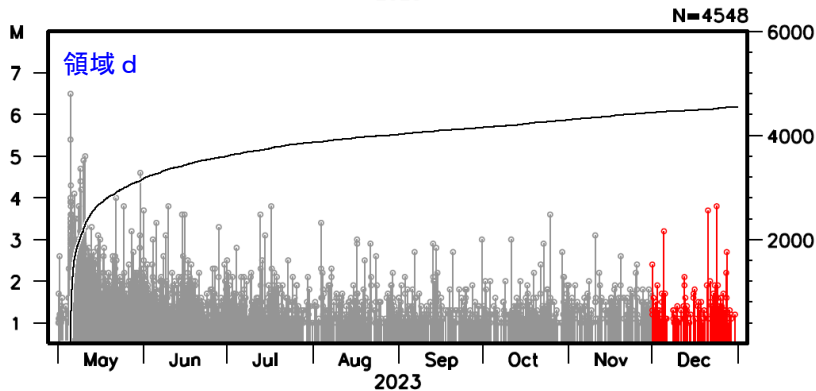
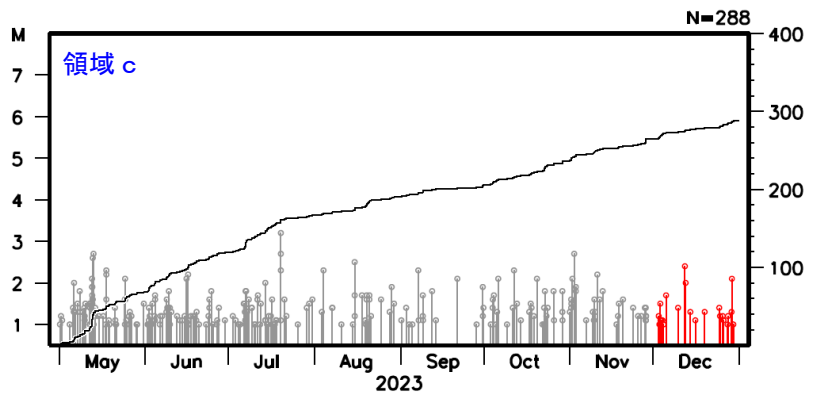
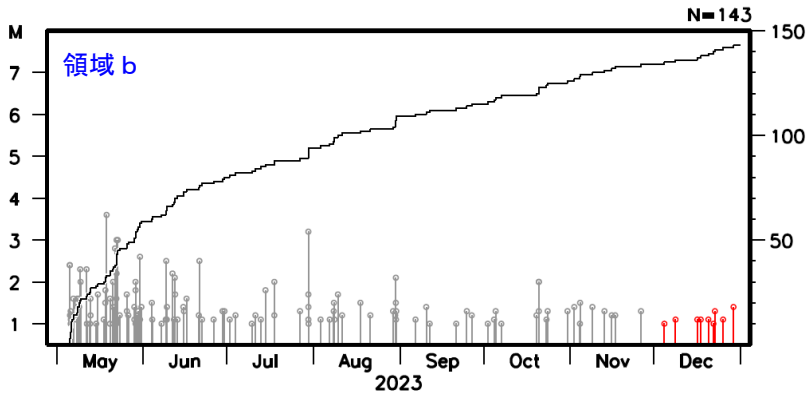
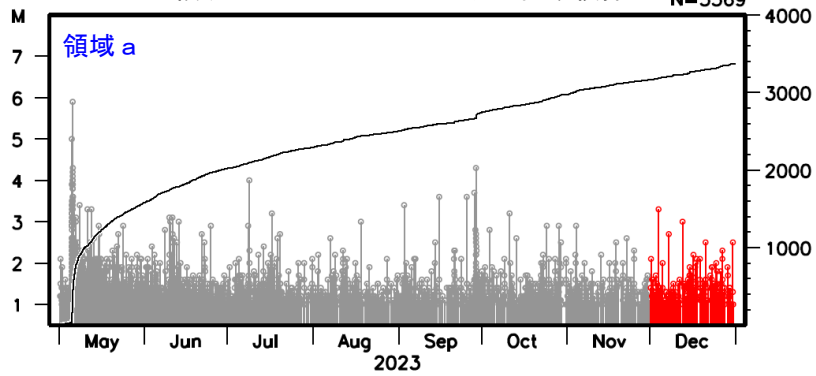
石川県能登地方の地震活動（2023年5月～12月の活動）

震央分布図
 (2023年5月1日～2023年12月31日、
 深さ0～25km、 $M \geq 1.0$)
 2023年12月の地震を赤色で表示

- ・ 黒色の吹き出し：領域a～dの各領域内で最大規模の地震
- ・ 赤色の吹き出し：緑色矩形内で2023年12月中の最大規模の地震、
 図中の発震機構はCMT解



上図領域a～d内のM-T図及び回数積算図 N=3369

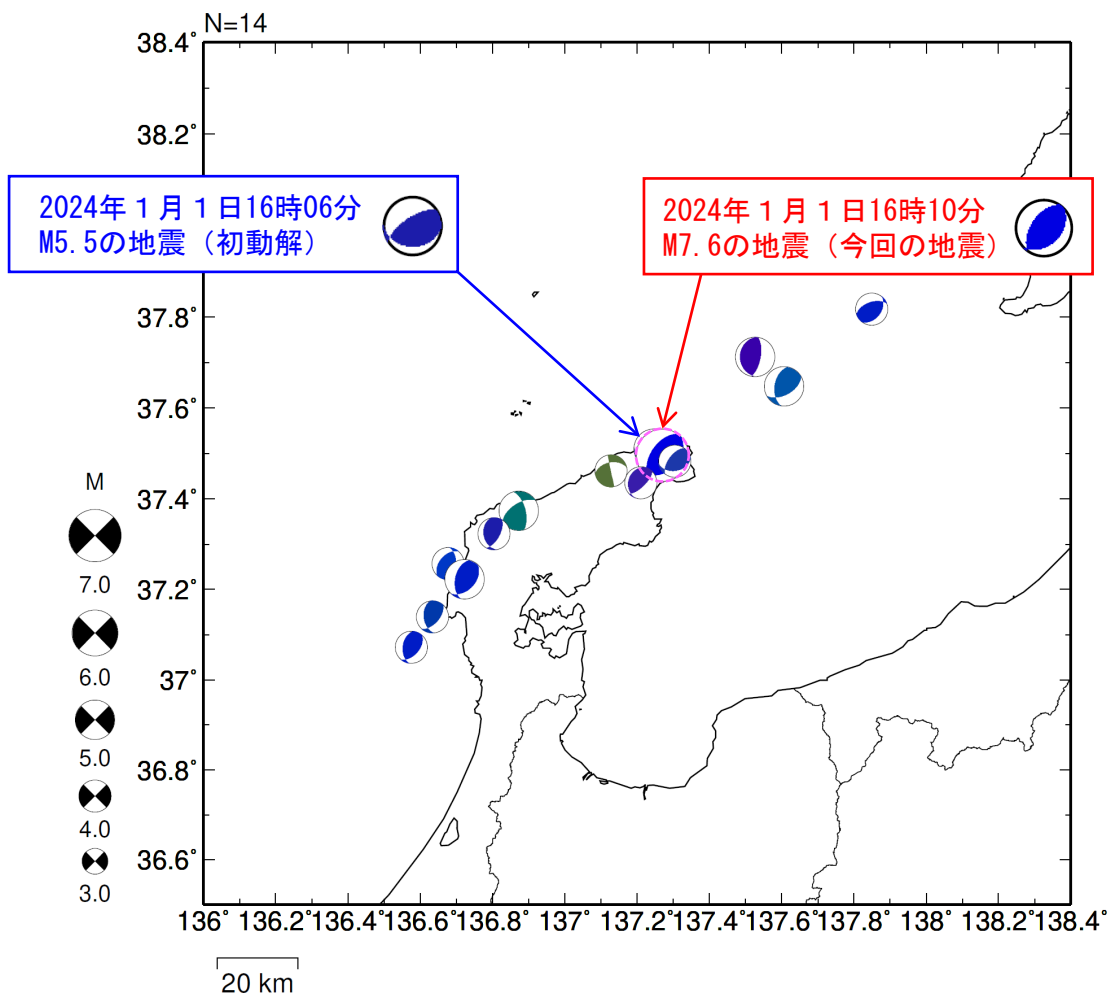


「令和6年能登半島地震」 (2024年1月1日以降の発震機構分布)

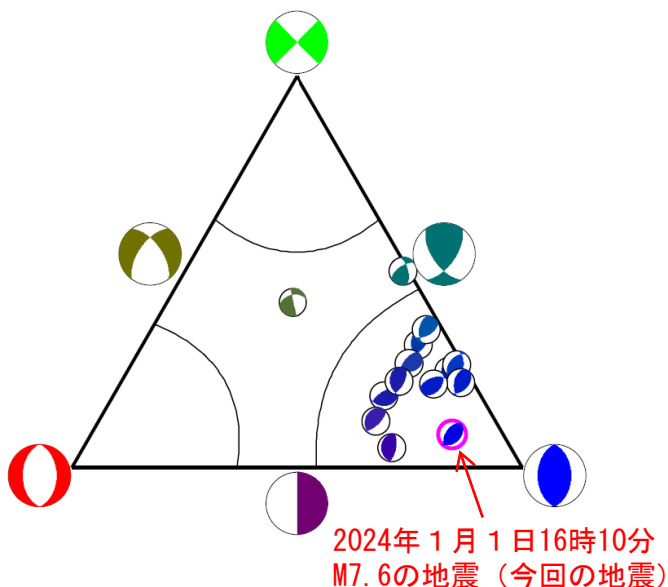
発震機構 (CMT解) 分布図
(2024年1月1日~4日、深さ0~25km)

※2024年1月1日16時06分M5.5の地震は初動解

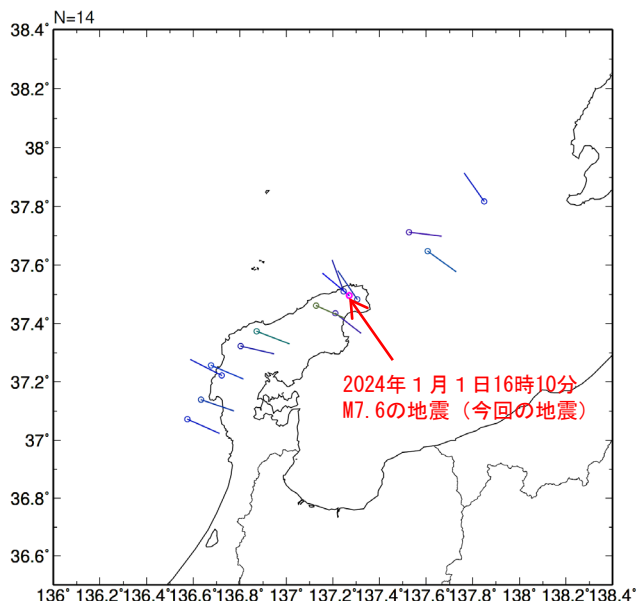
逆断層型の地震を青色、正断層型の地震を赤色、横ずれ断層型の地震を緑色で表示



上図の発震機構の型の分布



上図の発震機構のP軸の分布



過去の地震活動

1700年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域 a）では、M5.0以上の地震が時々発生している。2007年3月25日には「平成19年（2007年）能登半島地震」が発生し、石川県珠洲市で22cmの津波を観測した。領域 a 内の地震により新潟県、富山県、石川県及び福井県で生じた主な被害を下の表に示す。

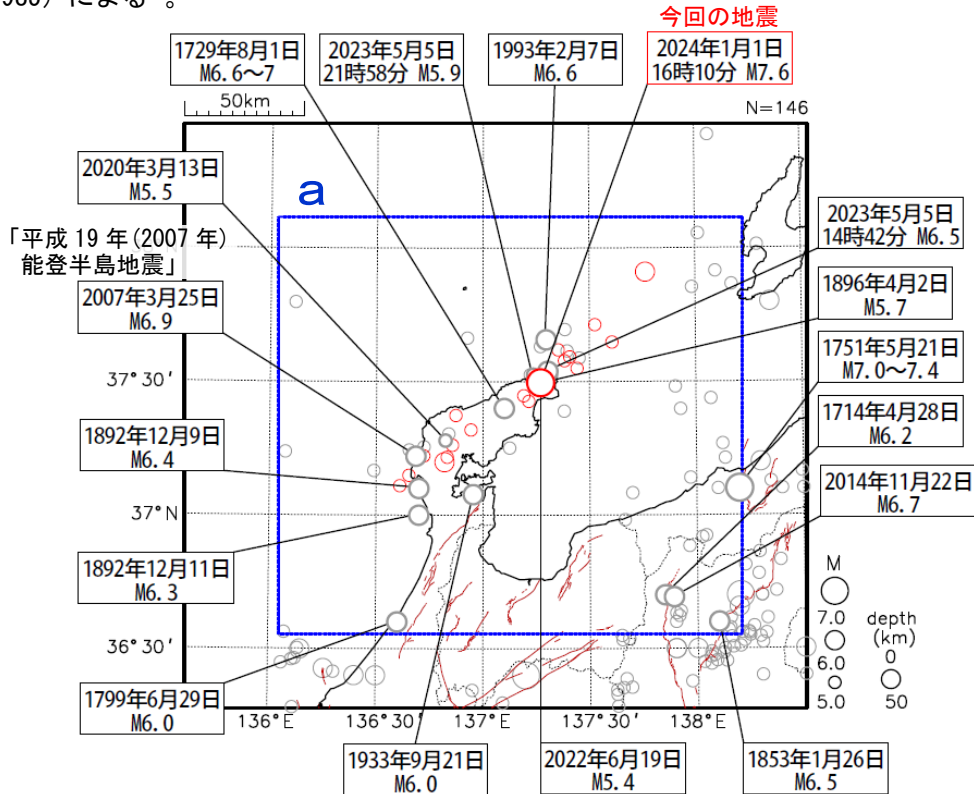
震央分布図

（1700年1月1日～2024年1月10日、深さ0～50km、M≥5.0）

2024年1月の地震を赤色で表示。表示している震源は速報値を含む。

震央分布図中の茶色の実線は地震調査研究推進本部の長期評価による活断層を示す。

震源要素は、1700～1884年は理科年表、1885年～1918年は茅野・宇津（2001）、宇津（1982、1985）による*。



領域 a 内の地震により新潟県、富山県、石川県及び福井県で生じた主な被害 (注1)

年月日	マグニチュード	主な被害
1729年8月1日	6.6～7.0	佐渡で死者、家屋倒壊あり 珠洲郡、鳳至郡で死者5人、家屋全壊・同損壊791棟、輪島村で家屋全壊28棟。能登半島先端で被害が大きい。
1751年5月21日	7.0～7.4	高田城破損、全体で死者2,000人、高田領の死者1,128人、家屋全壊及び消失6,088棟。
1799年6月29日	6.0	金沢城下で家屋全壊26棟、能美・石川・河北郡で家屋全壊964棟、死者は全体で21人
1892年12月9日	6.4	羽咋郡高浜町・火打谷村で家屋破損あり。堀松村末吉で、死者1人、負傷者5人、家屋全壊2棟。（12月11日にも同程度の地震あり。）
1896年4月2日	5.7	土蔵倒壊など (注2)
1933年9月21日	6.0	死者3人、負傷者55人、住家全壊2棟。
1993年2月7日	6.6	負傷者30人（重傷者1人、軽傷者29人 [うち1人は新潟県]）
2007年3月25日	6.9	死者1人、負傷者356人、住家全壊686棟 (注3)
2020年3月13日	5.5	負傷者2人 (注3)
2022年6月19日	5.4	負傷者6人 (注3)
2023年5月5日	6.5	死者1人、負傷者48人、住家全壊40棟 (注3)

(注1) 「日本の地震活動」(第2版)、地震調査委員会 に加筆

(注2) 被害は「日本被害地震総覧」による。

(注3) 被害は総務省消防庁による。

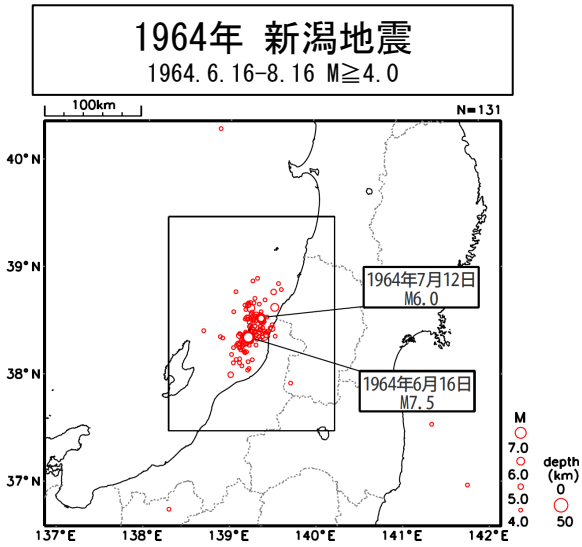
*宇津徳治、日本付近のM6.0以上の地震及び被害地震の表：1885年～1980年、震研彙報、56、401-463、1982。

宇津徳治、日本付近のM6.0以上の地震及び被害地震の表：1885年～1980年（訂正と追加）、震研彙報、60、639-642、1985。

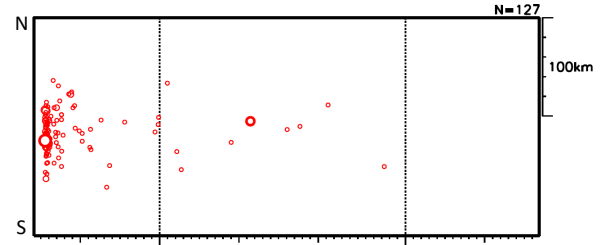
茅野一郎・宇津徳治、日本の主な地震の表、「地震の事典」第2版、朝倉書店、2001、657pp。

気象庁作成

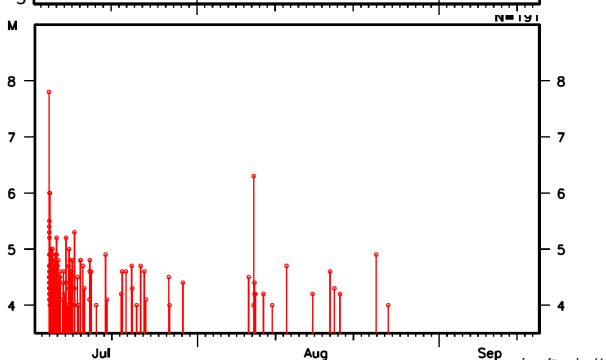
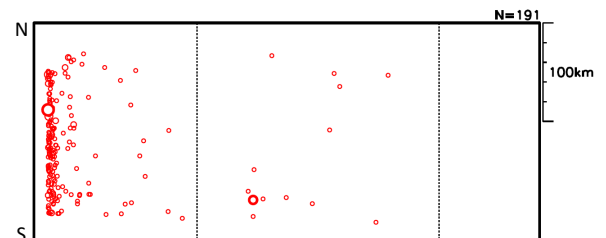
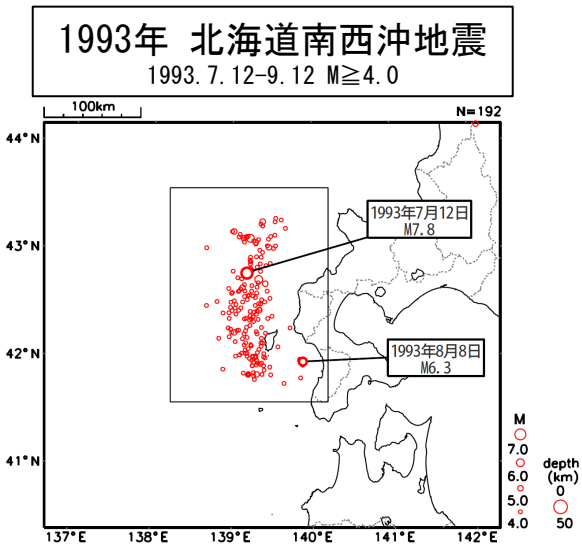
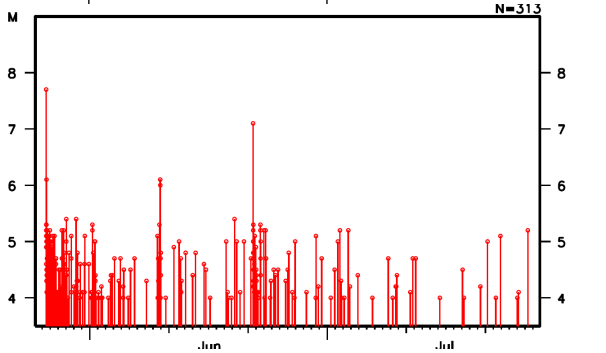
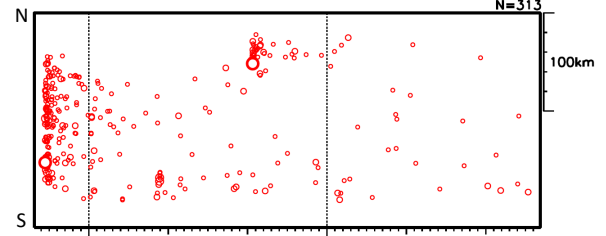
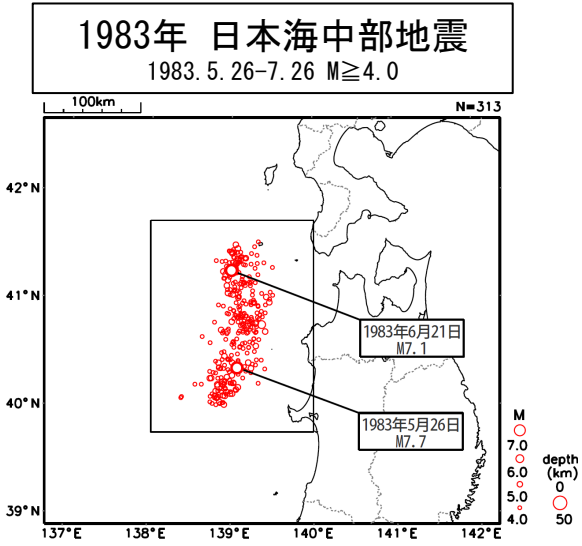
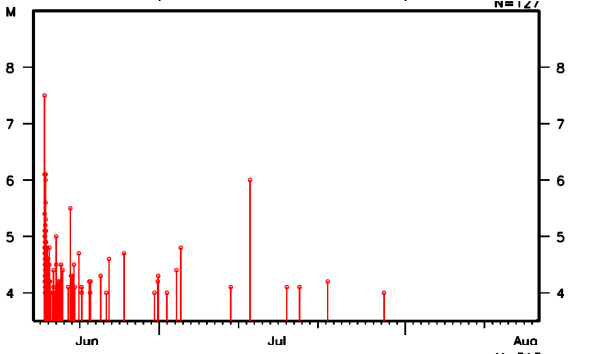
日本海沿岸で発生した過去の大地震（地震活動比較、2か月間）



時空間分布図
(南北投影)



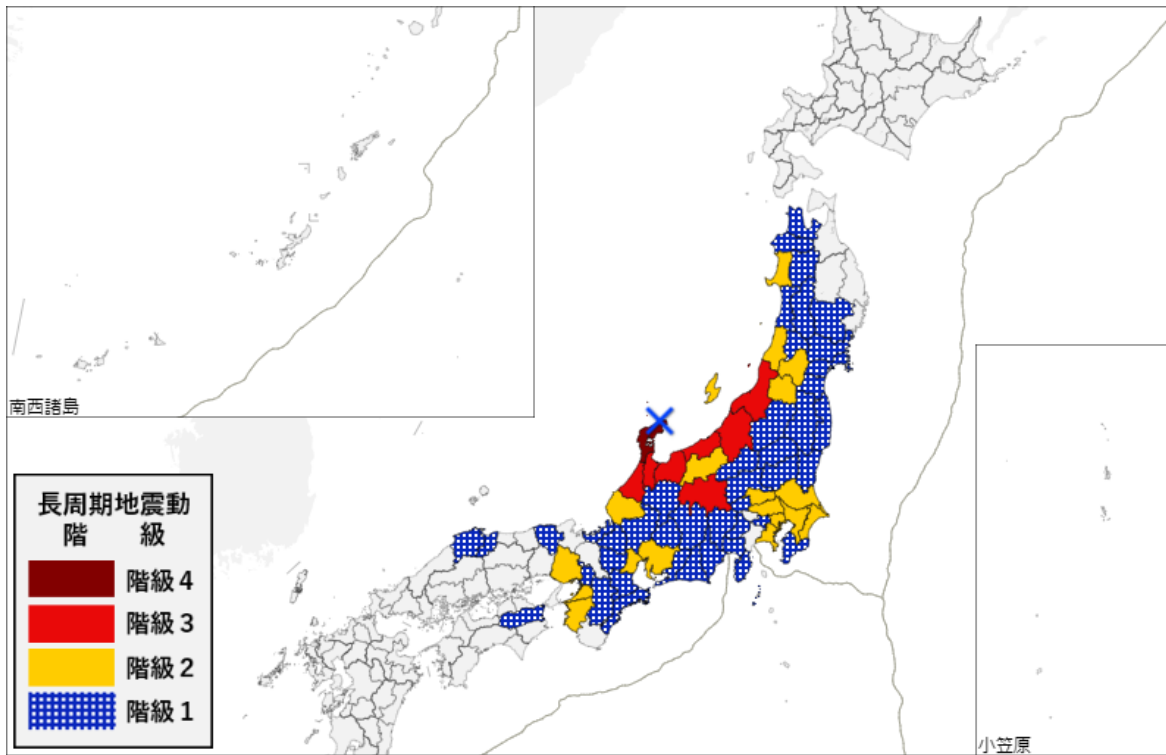
M-T図



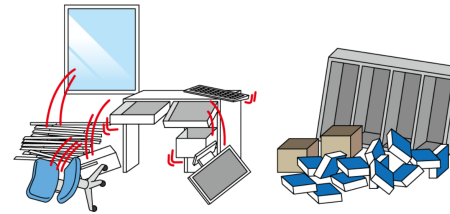
長周期地震動階級の観測状況

階級	地域名称
階級4	石川県能登
階級3	石川県加賀 新潟県上越 新潟県中越 新潟県下越 富山県東部 富山県西部 長野県中部

1月1日16時23分発表



階級4



立っていることができない

階級3



立っていることが困難

階級2



物につかまりたいと感じる

階級1



ほとんどの人が揺れを感じる

最新の情報は、以下のページでご確認ください。

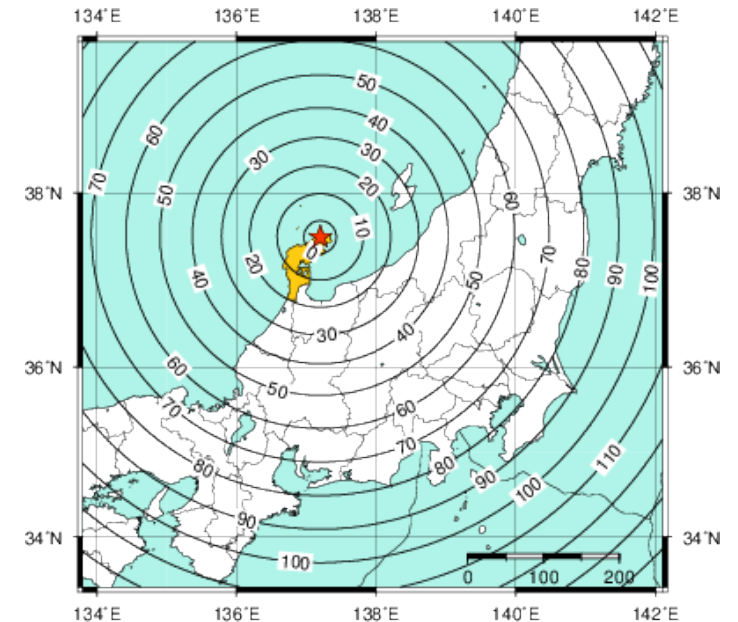
長周期地震動に関する観測情報:<https://www.jma.go.jp/bosai/map.html#contents=ltpgm>

緊急地震速報の発表状況

緊急地震速報の詳細

提供時刻		経過 時間 (秒)	震源要素				予測した 震度と階級	
地震波 検知時刻	震央地名		北緯	東経	深さ	M		
第1報	16時10分10.0秒	6.0	石川県能登地方	37.5	137.2	10km	5.5	※1
第20報	16時10分16.0秒							
※1 震度5弱から5強程度		石川県能登						
第20報	16時10分43.1秒	33.1	石川県能登地方	37.5	137.2	10km	6.6	※15
第30報	16時11分07.1秒	57.1	能登半島沖	37.6	137.2	10km	7.4	※25

警報第1報の対象地域及び主要動到達までの時間



緊急地震速報（警報）を発表した地域 ★ 震源

発表状況の詳細は、以下のページでご確認ください。

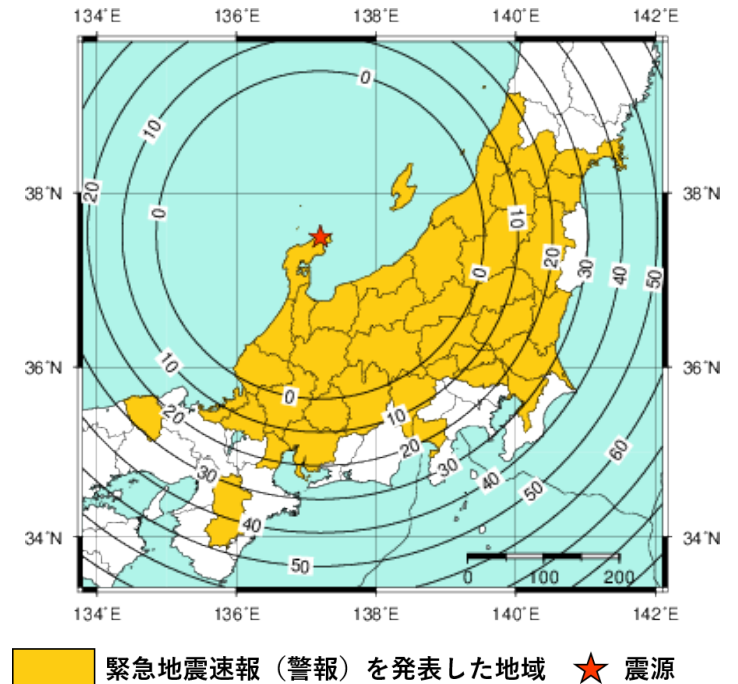
緊急地震速報(警報)の発表状況:https://www.data.jma.go.jp/eew/data/nc/pub_hist/index.html

緊急地震速報の発表状況

緊急地震速報の詳細

提供時刻		経過時間 (秒)	震源要素				予測した 震度と階級	
地震波 検知時刻			震央地名	北緯	東経	深さ		M
第1報	16時10分10.0秒							
第1報	16時10分16.0秒	6.0	石川県能登地方	37.5	137.2	10km	5.5	※1
第20報	16時10分43.1秒	33.1	石川県能登地方	37.5	137.2	10km	6.6	※15
第30報	16時11分07.1秒	57.1	能登半島沖	37.6	137.2	10km	7.4	※25
※25	震度6強から7程度	石川県能登						
	震度6弱程度	富山県西部、石川県加賀						
	震度5強程度	富山県東部						
	震度5弱から5強程度	新潟県上越、新潟県佐渡、新潟県中越						
	震度5弱程度	長野県北部、福井県嶺北						
	震度4程度	岐阜県飛騨、新潟県下越、長野県南部、岐阜県美濃中西部、長野県中部、福島県会津、群馬県北部、群馬県南部、岐阜県美濃東部、福井県嶺南、栃木県南部、埼玉県北部、山形県村山、茨城県南部、埼玉県南部、福島県中通り、茨城県北部、千葉県北西部、兵庫県北部						
	震度3から4程度	栃木県北部、埼玉県秩父、山梨県中・西部、山形県置賜、滋賀県北部、愛知県西部、山形県庄内、三重県北部、静岡県東部、宮城県南部、奈良県、宮城県中部						
	長周期地震動階級3	石川県能登						

警報第3報の対象地域及び主要動到達までの時間



発表状況の詳細は、以下のページでご確認ください。

緊急地震速報(警報)の発表状況:https://www.data.jma.go.jp/eew/data/nc/pub_hist/index.html